

新年、あけましておめでとうございませす。市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は市政に対し格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、8月の記録的な豪雨により、佐賀県をはじめとする九州北部地方に甚大な被害がもたらされました。また、台風15号をはじめとする大型台風などに立て続けに見舞われた関東及び東北地方にも、甚大な被害がもたらされました。お亡くなりになられた皆様に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

本市における昨年の主な出来事は、長崎県立・大村市立一体型図書館及び大村市歴史資料館の複合施設「ミライオン」が完成し、10月5日にオープンしました。オープン時は、開場前から3,000人を超える市民・県民の皆様にお越しいただき、大変な賑わいでした。

また、新工業団地の分譲も開始し、4区画中1区画に2社の企業を誘致することができました。引き続き新工業団地の早期完売に向けて、企業誘致に取り組んでまいります。

さて本年は、スポーツと文化を活かした健康増進や、地域活性化の取組を進めるため、スポーツシユール構想の策定に着手いたします。

その一つとして、V・フェーレン長崎のホームタウン拠点の誘致を併せて進めてまいります。

さらに、教育、福祉などの様々な分野において、AI、IoTなどの最先端技術を活用した次世代型の都市環境の整備を進めてまいります。

その他、ICTを活用した次世代型産業の人材育成及び若者の市外流出抑制、地域経済活性化などのために、特色ある大学、学部誘致などを進めてまいります。

県内で唯一人口が増加を続けている市として、また、長崎県を牽引するトップランナーとしての気概を持って、これらの施策に取り組んでまいります。

今年も、大村市をもっと楽しく元気なまちにしていくなために、市民の皆様方の意見を拝聴しながら「オール大村」の力を結集し、スピード感を持って市政に取り組んでまいります。

結びに、皆様にとりまして輝かしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。



## ミライのまちづくりにスイッチON

大村市長 園田 裕史

令和2年 新年のごあいさつ

# 謹賀新年

「COCOAR2」を起動して、「謹賀新年」の文字を読み取ろう！  
AR動画がご覧いただけます。

ダウンロードはこちらから▶



新年、あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、希望に満ちた良き新春をお迎えのこと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より市政及び議会活動に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

新年を迎えるにあたり、市民の皆様の声を真摯に受け止め、誰もが安心して心豊かに暮らせるまぢの実現に向け、より一層の努力をしてみたいと決意を新たにしております。

昨年5月の議長就任以来、市民の皆様により身近な開かれた議会を念頭におき、公正な議会運営に努めてまいりました。

さて、現在我が国の経済は、緩やかな回復基調にあると言われてるものの、地方経済におきましては、いまだ厳しい先行き不透明な状況が続いております。また、緊迫した国際情勢、日本各地で相次ぐ甚大な自然災害など、経済や日々の暮らしへの影響が懸念されてるところでもあります。

私ども市議会は、これまで経験をしたことのない、ICTの急速な進歩や自然災害に対する意識の高

まり、人口減少・少子高齢社会への対応など、多様化する行政ニーズを踏まえた行政運営について研究を重ね、市への施策提言につなげていく重要な役割を担っています。

あわせて、大村市の将来のまちづくりにおける重要施策である「九州新幹線西九州ルートの開業に向けたまちづくり」、「市内中小企業の振興」及び「子育て支援の充実」について、二元代表制の一翼として、着実な進捗に向け、より一層取り組みを進めていかなければなりません。

これからも、市民の皆様にご寄り添う身近な市議会として、わかりやすい円滑な議会運営に努め、議員一同、様々な課題に積極的に取り組みとともに、しっかりとした議論を重ね、皆様の期待に応えられるよう更に邁進してまいります。

本年も、市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして、今年一年が実り多い年でありますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。



## 明るい未来に向けたまちづくりを

大村市議会議長 伊川 京子